



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月12日

上場会社名 ブルーイノベーション株式会社

上場取引所 東

コード番号 5597 URL <https://www.blue-i.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 最高執行役員 (氏名) 熊田 貴之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営戦略室長 (氏名) 井手 雄一郎 TEL 03-6801-8740

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の業績 (2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	738	△1.2	△378	-	△370	-	△372	-
2023年12月期第3四半期	747	-	△274	-	△268	-	△271	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	△94.61	-
2023年12月期第3四半期	△82.78	-

- (注) 1. 当社は、2022年12月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、また、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。
3. 2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1,290	655	50.8
2023年12月期	1,785	1,028	57.6

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 655百万円 2023年12月期 1,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年12月期	-	0.00	-	-	-
2024年12月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300～ 1,500	2.8～ 18.6	△250～ △350	—	△250～ △350	—	△260～ △360	—	△66.01～ △91.39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	3,939,051株	2023年12月期	3,939,051株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	—株	2023年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	3,939,051株	2023年12月期3Q	3,279,351株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における国内外の経済環境は、インフレ圧力の高まり、地政学的リスクの影響、金融引き締め等により、不透明な状況が続いております。また、国内においては、労働力不足や賃金上昇が企業の事業環境に影響を与えております。

一方で、デジタルトランスフォーメーションの推進、AI、IoTやロボットなどの先端技術分野への積極的な投資は継続しており、加えて、国家安全保障や災害等の緊急時におけるドローン・ロボットの活用に対する期待が高まっており、ドローン・ロボットの導入や実証実験が増加しております。

このような状況の中、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高738,253千円（前年同期比1.2%減）、営業損失378,559千円（前年同期は営業損失274,211千円）、経常損失370,650千円（前年同期は経常損失268,540千円）、四半期純損失372,675千円（前年同期は四半期純損失271,465千円）となりました。

なお、当社はドローン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。当社の販売実績を4つのソリューション別「点検、教育、物流、ネクスト」に区分した売上高の状況は次のとおりであります。

(単位：千円)

ソリューション区分	前第3四半期累計期間 (自 2023年 1月 1日 至 2023年 9月 30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 9月 30日)
点 検	336,026	326,165
教 育	216,476	211,128
物 流	159,779	167,329
ネ ク ス ト	35,262	33,629
合 計	747,545	738,253

・点検ソリューション

前年同期は送電線点検用ドローン自動飛行システム（BEPライン）の東京電力パワーグリッド社への大型導入があったため、点検ソリューションの当第3四半期累計期間における売上高は前年同期比で9,860千円減少し、326,165千円となりました。ただし、上記要因を除けば、屋内点検用ドローン（BEPインスペクション）のサブスクの増加等により、点検ソリューションの売上は増加傾向を維持しております。

・教育ソリューション

ドローン講習の価格競争激化等により、教育ソリューションの当第3四半期累計期間における売上高は前年同期比で5,347千円減少し、211,128千円となりました。

・物流ソリューション

「政府研究開発プロジェクト（SBIR※）のドローンポートシステム開発」等により、物流ソリューションの当第3四半期累計期間における売上高は前年同期比で7,549千円増加し、167,329千円となりました。

※「SBIR」はSmall Business Innovation Researchの略称。SBIR制度は、スタートアップ等による研究開発を促進し、その成果を円滑に社会実装し、それによって我が国のイノベーション創出を促進するための制度。今回のプロジェクトは、経済産業省が管理、執行するSBIR事業。

・ネクストソリューション

複数台数・複数機種種の掃除ロボットを活用したオフィス清掃サービス、その他新規ソリューションの実証サービス等により、ネクストソリューションの当第3四半期累計期間の売上高は33,629千円となりました。なお、アイロボット社の掃除ロボット「ルンバ」のAPI提供の終了に伴い、「ルンバ」を活用したオフィス清掃サービス（BEPクリーン）のサービスは第2四半期で終了しています。

当社は、安定した売上成長の観点では累計取引企業数、及びストック型売上（ドローン等のハードウェアのリースやBEPを軸としたソフトウェア、保守メンテナンス等）の比率を意識し、また、収益性を高めるためには、売上総利益率の高いソフトウェアサービスの売上（＝BEPユーザーの利用料）及びBEPユーザー数（法人・個人）を伸ばしていくことが重要であると考えております。

当第3四半期累計期間末における2021年以降の累計取引企業数は、既存顧客のリピート及び新規顧客の獲得により、550社（前期末比128社増）となりました。

当第3四半期累計期間におけるストック型売上は252,488千円（前年同期比14.3%増）、ストック型の売上比率

は34.2%（前年同期比4.6ポイント増）となりました。屋内点検用ドローン（BEPインスペクション）の本格導入（保守）、サブスクの拡大がストック型売上の増加に繋がりました。

当第3四半期累計期間におけるソフトウェア売上高は188,450千円（前年同期比7.4%増）、ソフトウェアの売上比率は25.5%（前年同期比2.1ポイント増）、BEPユーザーの累計数は法人が167社（前期末比26社増）、個人が105,274人（前期末比5,235人増）となりました。点検ソリューション（BEPインスペクション、BEPライン）におけるソフトウェアの販売、ライセンス利用料の拡大、及びストック型の取引件数の拡大等がソフトウェア売上とBEPユーザー数（法人）の増加に貢献しました。また、「SORAPASS」や「BLUE SKY」（BEPベーシック）への加入者増加等がBEPユーザー数（個人）の増加に寄与しました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,183,231千円となり、前事業年度末に比べ494,545千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が349,486千円減少、受取手形、売掛金及び契約資産が160,975千円減少したことによるものであります。

固定資産は107,293千円となり、前事業年度末に比べ9千円減少いたしました。

この結果、総資産は1,290,525千円となり、前事業年度末に比べ494,555千円減少いたしました。

（負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は173,036千円となり、前事業年度末に比べ108,694千円減少いたしました。これは主に買掛金が55,290千円減少、未払消費税等が30,215千円減少したことによるものであります。

固定負債は462,098千円となり、前事業年度末に比べ13,185千円減少いたしました。これは長期借入金が13,185千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は635,135千円となり、前事業年度末に比べ121,879千円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は655,390千円となり、前事業年度末に比べ372,675千円減少いたしました。これは四半期純損失の計上に伴い利益剰余金が372,675千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は50.8%（前事業年度末は57.6%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想については、2024年8月9日の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,222,071	872,585
受取手形、売掛金及び契約資産	395,189	234,213
商品及び製品	25,881	32,259
仕掛品	1,274	3,616
原材料及び貯蔵品	2,440	1,422
その他	30,920	39,134
流動資産合計	1,677,777	1,183,231
固定資産		
有形固定資産	82,902	82,482
無形固定資産	16,363	9,649
投資その他の資産	8,036	15,162
固定資産合計	107,303	107,293
資産合計	1,785,080	1,290,525
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,771	39,481
1年内返済予定の長期借入金	18,420	17,580
未払金	28,627	18,657
未払費用	49,216	42,521
未払法人税等	12,045	5,131
賞与引当金	16,884	9,726
その他	61,764	39,938
流動負債合計	281,731	173,036
固定負債		
長期借入金	473,240	460,055
その他	2,043	2,043
固定負債合計	475,283	462,098
負債合計	757,014	635,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	695,682	695,682
資本剰余金	631,654	631,654
利益剰余金	△299,270	△671,945
株主資本合計	1,028,066	655,390
純資産合計	1,028,066	655,390
負債純資産合計	1,785,080	1,290,525

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	747,545	738,253
売上原価	378,607	445,222
売上総利益	368,937	293,030
販売費及び一般管理費	643,148	671,590
営業損失(△)	△274,211	△378,559
営業外収益		
受取利息	5	98
保険金収入	6,628	6,794
その他	1,726	3,933
営業外収益合計	8,360	10,826
営業外費用		
支払利息	1,123	2,839
為替差損	1,566	—
その他	—	78
営業外費用合計	2,689	2,918
経常損失(△)	△268,540	△370,650
特別損失		
固定資産除却損	900	0
特別損失合計	900	0
税引前四半期純損失(△)	△269,440	△370,650
法人税、住民税及び事業税	2,025	2,025
法人税等合計	2,025	2,025
四半期純損失(△)	△271,465	△372,675

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社はドローン関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	32,383千円	35,044千円